



山梨県立

巨摩高等学校



所在地 〒400 - 0306 南アルプス市小笠原 1500-2

電話 055 - 282 - 1163

F A X 055 - 282 - 1104

U R L <http://www.ko.kai.ed.jp>

E-mail info@ko.kai.ed.jp

創立 大正 11 年 9 月 21 日

課程 全日制 定時制

利用交通機関 山梨交通バス 十五所経由「戸田町」下車
西野経由「巨摩高校」下車

教員数 40 名 (全日制) 6 名 (定時制)

生徒数 551 名 (全日制) 18 名 (定時制)



課程	1 年		2 年		3 年		4 年	
	男	女	男	女	男	女	男	女
全日制	82	100	85	94	88	102		
定時制	3	3	2	4	1	2	1	2

〔校訓〕 進 修 実 践

〔教育目標〕

高い志と挑戦する気概を持ち、
主体的に考え、行動する生徒を育成する

本校は、前身の巨摩高等女学校から 100 年以上の長い歴史と伝統を持った峡西南地域の名門校です。個性豊かな人材の育成を目指し、校訓である「**進修実践**」の下、誇り高い伝統を維持し現在に至っています。そして理数創造コースを中心に数理科学活動を学校全体で推進し、課題探究力を持ち、新時代を切り拓いていける生徒の育成のため日々進化発展を続けています。また、ユネスコスクール加盟校として、ボランティア活動や海外研修を通して持続可能な社会のあり方について実践的に学ぶことができます。

〔教育重点〕

- ① 自ら学び、自ら考え、実践する力を育む！（主体的な学びの推進）
「巨摩スタイル」を推進し、主体的に考えて行動する。
- ② 夢に向かって、確かな学力を身につける！（進路実現に向けた学力向上）
個に応じた進路指導を充実させ、学力向上と実力強化を図る。
- ③ 仲間とともに、人間力を磨く！（豊かな人間性の育成）
部活動やボランティア活動で、協調性・責任感を高める。
- ④ 挑戦するすべてを応援する！（挑戦を支える環境づくり）
一人ひとりの努力を認め、成長を後押しする環境をつくる。

『巨摩スタイル』とは…、あらゆる教育活動に取り組む際、受動的でなく、生徒が、**頭も心も積極的に自主的に**授業や諸活動に取り組み、「**活動することを通して、何かを創造する**」ことを目指します。
本校は、学校全体でこれからの時代が要請する力の獲得を目指し、ICTも活用し『巨摩スタイル』を推進しています。

〔クラス編成〕

“夢をかたちに”

普通科のみの設置ですが、生徒一人ひとりの夢の実現を目指した、柔軟なコース・クラス編成がされています。

教育目標の実現を目指し、その中心として各学年に**理数創造コース**が設置されています。

★ 理数創造コース

理科や数学に興味を持ち、実験や演習を通して事象を論理的・科学的に捉えていきたいと考えている生徒に適しています。

〔1 年次〕

普通クラス 4（普通 3 + 習熟 1）、理数創造コース 1 の計 5 クラスで編成されています。

基礎学力を身につけるために必修科目を中心に学習します。数学や英語では少人数学習を実施して学習効果をあげています。習熟クラスと**理数創造コース**では週 2 回の 7 校時授業が行われています。

〔2・3 年次〕

2 年進級時に、文系、理系、人文、理数創造コースの 4 つのコースを進路希望先に合わせて選択することが可能です。

○文系コース…文系大学・短大・専門学校・就職を希望する生徒。

○理系コース…理系大学・短大・看護医療系専門学校を希望する生徒。

○人文コース…文系国立大学・難関文系私立大学を希望する生徒。7 校時授業や、国語・英語の授業では理数創造コースとの合同授業が行われます。

○理数創造コース…理系国立大学・難関理系私立大学を希望する生徒。7 校時授業や、発展応用的な内容の理数授業を通して科学技術の進展に対応できる、創造的な能力を高めていきます。

進路指導

自らを知り、社会を知り、自己の進路実現に向けて、高い志を持って主体的に挑む生徒を育成することを目標としています。ほとんどの生徒が上級学校への進学を希望しており、1年次より、進路目標の設定とそれを可能にする学力の向上を目指したさまざまな進路指導の取り組みを行っています。3年生の放課後の個別指導では年内入試の対策として小論文・面接対策を希望者全員に行っているのが特徴です。また、一般選抜対策でも教科や面接等の個別指導があります。その他、職業体験や山梨大学公開授業等への積極的な参加を促すなど、生徒個々の実態に合わせた指導が特徴です。

合格状況（令和8年3月卒業生）

○国公立大学(31)：

山形大・富山大・山梨大・信州大・静岡大・
大阪教育大・山口大・釧路公立大・宮城大・
山梨県立大・都留文科大・公立諏訪東京理科大

○私立大学(133)：

千葉工業大・亜細亜大・北里大・共立女子大・杏林大・
工学院大・芝浦工業大・昭和医科大・成城大・専修大・
中央大・津田塾大・東洋大・東京女子大・東京電機大・
東京理科大・日本大・日本体育大・法政大・神奈川大・
帝京科学大・山梨学院大・山梨英和大・健康科学大・
近畿大 他

○短期大学(10)：

大月短大・山梨学院短大・日本歯科大学東京短大

○専門学校等(43)：

県立産業技術短期大学校・県立農林大学校・
県立宝石美術専門学校・甲府市立甲府商科専門学校・
山梨県歯科衛生専門学校・共立高等看護学院・
帝京山梨看護専門学校・甲府医療秘書学院・
サンテクノカレッジ・山梨県美容専門学校・
山梨秀峰調理師専門学校 他

○就 職(7)：

山梨県職員・山梨県警察・甲府地区消防本部・
身延町職員・愛の家グループホーム・
トミ美容室・南アルプス市農業協同組合

部活動

本校には、体育局17、文化局8、同好会2、委員会12があり、それぞれ活発に活動しています。体育局では、陸上競技部男子、弓道部男子、ホッケー部女子が強化指定となっています。昨年度は、ホッケー部女子と弓道部女子が全国大会、陸上競技部、山岳部が関東大会に出場しました。

文化局では、各部が11月に行われる山梨県高校芸術文化祭において日ごろの活動の成果を発揮し、自然科学部が全国総文祭への出場権を獲得しました。また、1月には文化局の発表を地域の方々に披露する「巨摩フェスタ」を実施し、地域の方々との交流を深めました。

国際理解教育

令和8年3月にオーストラリアでの海外研修を行いました。令和8年度も東京グローバルゲートウェイでの英語研修と、オーストラリア、シドニーにて9日間のホームステイ海外研修を実施する予定です。このほか、毎週

1回本校ALTとの「English Club」の活動や、「国際理解の日」では英語を使った講演イベントも行われています。また、「総合的な探究の時間」では、国内外の諸問題について課題を設定し、その解決法を探る課題研究に取り組み、論理的な思考力や主体的な探究力の育成を目指しています。

充実した理数系教育 ～南アルプス地域の拠点校として～

南アルプス地域の拠点校として、未来を担う科学技術の人材育成を目指し、学校全体で、数理学活動を積極的に行っています。特に理数創造コースでは発展応用的な理数系授業を展開しており、山梨大学との高大連携講座では、最先端科学に関する講義や体験学習を行っています。エネルギー教育推進事業としての「黒部研修」「日本科学未来館研修」や、小中学生を招いての「わくわくアカデミーKOMA」を実施し、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の育成にも努めています。また、自然科学部を中心とした楡形山の環境調査も継続しています。

主な学校行事

5月	土曜講座（～12月）
6月	白嶺祭（学園祭）
7月	三者懇談 楡形山研修 東京グローバルゲートウェイ英語研修
8月	夏季課外講座 オープンスクール
9月	日本科学未来館研修
10月	体育祭
11月	修学旅行（沖縄県3泊4日）
1月	巨摩フェスタ わくわくアカデミーKOMA
2月	スキー教室
3月	球技大会 オーストラリア語学研修



定時制 ～働きながら学ぶ～

働きながら学ぶ単位制の普通科高校で、生徒一人一人の個性を伸ばすことを目標にわかりやすい授業を心がけています。生徒は各事業所やアルバイト等で昼間働き、夜間勉学に励んでいます。

◇学習形態

SHRが午後5時35分に始まり、授業は午後9時まで4時限行われます。修業年限は4年以上、卒業の認定には74単位以上の修得を必要とします。また、中央高校の通信制の併修で取得した単位を累積加算して3年間で卒業することもできます。

◇主な行事

文化的行事 新入生歓迎会、文化祭、教育祭（生活体験発表大会・芸術鑑賞会等）、予餞会、進路見学、校外学習（令和7年度：八景島・横浜中華街）、宿泊学習

体育的行事 総合体育大会（陸上競技、バドミントン、卓球）、全国総体（陸上競技）、体育祭

YCC 県民文化ホールで開催された教育祭では生活体験発表大会の司会・運営を4年次中心に行いました。地域学習の一環として、切子・縄文土器・切り絵・刻字の作成をし、切子は六角堂に奉納します。